

これまでに妊娠期間中に COVID-19 の治療を受けた 患者さんへ

【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

東近江総合医療センター産婦人科では「COVID-19 の妊娠に及ぼす影響の研究」という臨床研究を行っております。この研究は、妊娠中に COVID-19 のため当院で治療された方の妊娠経過や出産、赤ちゃんに及ぼす影響を検討することで、妊娠中の適切な COVID-19 の管理につなげることを主な目的としています。そのため、過去に当院で COVID-19 の治療を受けた妊婦さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は東近江総合医療センター倫理委員会で審査され、院長の承認を受けて行われます。

研究期間

令和4年11月1日 ~ 令和7年12月31日まで

対象調査期間

令和2年4月1日 ~ 令和7年12月31日まで

- 今回の調査研究の対象はこれまでに当院で COVID-19 の治療を受けた妊婦さんのカルテです。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は東近江総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究は、東近江総合医療センターの研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

国立病院機構 東近江総合医療センター

産婦人科 医師 研究代表者：北澤 純

TEL : 0748-22-3030 (代)

FAX : 0748-23-3383 (代)